

## 第11節 教育研究団体

### 1 はじめに

児童・生徒の学力の向上発展を図るために考慮しなければならない要因は多岐にわたるが、どうしても実施しなければならないものの一つとして教師の研修がある。

したがって研修の組織を整備しその機会や場をいかにして教師各位に提供し運営するかは本県の学力を左右する大きな鍵といえる。

このような意味あいから県教育委員会において昭和39年度の重要施策として特に自主的教育研究団体の助成に努めその充実を図ってまいった次第である。

さいわいに教職員各位の深いご理解と、ご協力により、組織の整備および内容の充実が着々とはかられておることはまことにご同慶のいたりであり、その成果は期してまつべきものがあると確信している次第である。

さて、昭和39年度における県段階の教育研究団体としては下記10団体を数えることができ、その会則・役員・組織も次第に固まってきているので、それらの資料を掲

載する。

### 2 昭和39年度補助対象研究団体名

- (1) 福島県小学校教育研究会 (829校, 9,248人)
- (2) " 中学校教育研究会 (329校, 6,012人)
- (3) " 高等学校教育研究会 (88校, 1,802人)
- (4) " 小学校長会 (567人)
- (5) " 中学校長会 (332人)
- (6) " 高等学校長協議会 (78人)
- (7) " 市町村教育委員会連絡協議会(119団体611人)
- (8) " 山村教育研究会 (162校)
- (9) " 特殊教育研究会 (76団体276人)
- (10) " 学校図書館協議会 (16団体700人)

#### 昭和39年度教育研究団体名

本年度における各教育研究団体の事業については、下記のを計画し実施した。

- (1) 福島県小学校教育研究会

#### 昭和39年度事業計画

中 研

	実施予定年月日	会場予定地	実地予定内容	参加人数	予定講師職氏名
研究大会	39・5・14	福島第一中学校	本年度研究目標の決定 研究計画の樹立	500人	県教委関係者
	39・11・10	福島市公会堂	昭和39年度研究成果発表会	1,000人	福大教授
	・ ・				
研究調査	39・7・7	郡山第一中学校	研究項目の検討・研究内容・資料の収集 調査	51人	同 上
	39・9・10	同 上	研究の中間検討と資料の収集	46人	同 上
	・ ・				
研究成果刊行	中学校教育研究集録		500冊		

- (2) 福島県中学校教育研究会

#### 昭和39年度事業計画

小 研

	実施予定年月日	会場予定地	実地予定内容	参加人数	予定講師職氏名
研究大会	39・5・20	福島市	本年度研究主題の決定 研究計画の樹立	560人	県教委指導主事
	39・11・30	同 上	昭和39年度の研究成果発表会	1,500人	東京教育大教授
	・ ・				
研調査	39・7・3	郡山市	研究項目の検討・研究内容の調査 資料の収集	50人	地方講師2名
	39・9・4	同 上	研究の中間発表 資料の整理検討	380人	同 上4名
研究成果刊行	学力をつけるための実践的研究記録		588冊		